

第3回 白浜町水道料金審議会 議事録

- 1 開会日時 平成 31 年 3 月 29 日(金) 13 時 30 分より 13 時 52 分
- 2 開催場所 白浜町役場 2 階 委員会室
- 3 出席者 委員 6 人 (敬称略・50 音順)
- ・大谷 昌明 ・久保木 弘 ・菊原 博 (沼田 久博代理)
 - ・山端 徹 ・湯川 秀樹 ・横矢 貴彦
- 4 欠席者 委員 2 名 (敬称略・50 音順)
- ・高田 至郎 ・森田 敏行
- 5 事務局 7 名
- 6 会議次第
1. 開 会
 2. 議 題
 - (1) 「白浜町水道料金の改定について (答申) (案)」について
 - (2) その他
 3. 閉 会

1. 開会

【司会】 定刻となりましたので、ただ今から「第3回白浜町水道料金審議会」を開催させていただきます。本日、沼田委員と森田委員が所用で欠席となっておりますが、沼田委員の代理として白浜温泉旅館協同組合から、菊原事務局長に出席いただいております。会議は、過半数以上の出席がありますので、白浜町水道料金審議会条例 第5条第2項により審議会が成立することをご報告申し上げます。では、審議会開催にあたりまして、大谷会長からご挨拶申し上げます。

【会長】 本日はお忙しい中、ご出席をいただきましてありがとうございます。この審議会では準備会を経て、平成31年1月22日に白浜町長から諮問を受けて、水道料金の改定について検討してきました。また、前回の審議会終了後、更新した平草原配水池と老朽化が著しい富田浄水場の施設見学をして施設更新の必要性を痛感したところでございます。

今回が第3回目の審議会でございます。みなさんの熱心なご審議を踏まえ、答申が目前に控えております。ご案内のとおり、事務局から答申（案）の提示がありましたので、改めて十分にご審議をよろしくお願いいたします。

2. 議題

【司会】 それでは、議題に入りたいと思います。会議の議長につきましては本審議会条例 第4条第2項により、会長にお願いしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

【議長】 それでは、議事進行役を務めさせていただきます。

議題（1）「白浜町水道料金の改定について（答申）（案）」についてを議題といたします。資料につきましては各委員の皆さんに事前にお配りしておりますので、修正箇所などお気づきの点がございましたらお願いします。

【委員1】 いただきました答申案につきまして、内容をどうこう言うんじゃないんですけど、「水道使用者」、「使用者」、「町民」など呼び方が別々になっていますので統一した方がいいのではないかと思います。いかがですか。

【事務局】 白浜町は独特で町民以外にも別荘を持つて町外の方などもいらっしゃるの、町民に限るような言い方は避けて、「水道使用者」という言い方で統一したいと考えております。このような案でいかがでしょうか。

【議長】 事務局から提案がありましたが、「水道使用者」に統一するというところでよろしいですか。

【全員】 異議なし。

【委員2】 私の理解では、町当局は今まで町民に対して積極的な説明をしてこなかったと思いますが、今後の町当局の姿勢について聞かせていただきたいです。今後は議会に議案を上程されると思いますが、議員の質問に答えるつもりなのか、パブリックコメントを取るのか、ホームページや町広報に載せるのか、当局のスタンスについて答えられるのなら教えてください。

【事務局】今後の予定は、町長に答申をした後に、料金改定と平行して経営戦略の策定もしていますので、料金改定と経営戦略策定の2点を4月の全員協議会で議員の方々に説明させていただきたいと思っております。当局の希望としましては、6月の議会で料金改定の条例制定について上程したいと考えております。条例が議会にて承認されましたら、広報誌とホームページにて皆さんに周知していきたいと考えています。それから町内連合会総会や富田区長会総会、日置川区長会総会などの集会に出向いて説明させていただきたいと思っております。

【委員3】昔は基金として何億かあったと思うんですが、それはもう無くなったんですか。

【事務局】確かに運転資金として約11億円あるんですが、それは大災害などの非常時用に残しておきたいと思っております。

【委員3】「はじめに」の部分で、今まで白浜町が安い水道料金でやってこれたのは、会社の保養所とかもたくさんあって料金がたくさん入ってきた訳やなあ。でも今そういう保養所などが減った結果、水道料金を上げざるを得なくなった部分もあるわけやな。そういう文言を入れた方がいいと思うんですが、いかがですか。

【委員2】この答申案の中段に給水人口の減少について書かれてあるでしょう。このところに書き加えたらどうですか。

【事務局】ちょっと考えさせていただきます。

【議長】今すぐどうこうて言うのは難しいでしょうから、ちょっと考えていただきましょうか。それでよろしいですか。

【全員】異議なし。

【議長】「はじめに」の11行目の建設改良事業という言葉が分かりにくいんですけど、これは何とか言い換えできませんか。

【事務局】確かに「建設改良事業」では一般の方々に分かりにくいと思いますので「これらの工事に関わる費用」という言葉に変えさせていただきたく思います。

【議長】その方が分かりやすいな。それで皆さんよろしいですか。

【全員】はい。

【議長】いくつか意見出ましたが、他に意見ございませんか。

【全員】なし。

【議長】それでは、この内容で答申するということが、審議会の総意ということでよろしいですか。

【全員】異議なし。

【議長】それでは、先ほどの委員から指摘のあった箇所を事務局で修正していただき答申したいと思います。

【議長】事務局に、答申について伺いたいのですが、町長への答申は、全委員を招集し答申するのか、それか、会長だけで良いのか、どのようにしますか？

【事務局】修正の確認も含めて、答申も会長一任でお願いしたいと考えているのですが、そ

の辺りいかがでしょうか。

【議長】今、事務局から提案されましたが、修正の確認、答申について会長一任でよろしいですか。

【全員】異議なし。

【議長】異議なしということですので、私が代表して町長に答申書をお渡しします。

【議長】それでは、議題（２）「その他」につきまして何かご意見やご質問はございませんか。

【全員】なし。

【議長】それでは何もないようですので、これで議長を終わらせていただきます。

【事務局】本日は、ありがとうございました。今後の予定としまして今日、ご指摘のあったところを修正し、会長に確認してもらい後日、町長に審議会からの答申書を提出していただきます。委員の皆様には修正した答申書を後日郵送させていただきますのでよろしくお願い致します。尚、この審議会は大会長が町長に答申する日まで継続し、その日をもって終了となりますので、よろしくお願い致します。委員の皆様には、お忙しい中、準備会を含め５回の審議会で慎重なご審議をいただき、ありがとうございました。

【司会】以上を持ちまして、第３回白浜町水道料金審議会を閉会したいと思います。お忙しいところ、大変ありがとうございました。

3. 閉会（13 時 52 分終了）